

貯 法：室温保存  
有効期間：3年

処方箋医薬品<sup>注</sup>

日本薬局方 ブドウ糖注射液（50w/v%）

# ブドウ糖注50%シリンジ「テルモ」

Glucose Injection 50% Syringe

承認番号	21700AMZ00073
販売開始	1999年12月

注）注意－医師等の処方箋により使用すること

## 2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

低張性脱水症の患者〔本症はナトリウムの欠乏により血清の浸透圧が低張になることによって起こる。このような患者に本剤を投与すると、水分量を増加させることになり、症状が悪化するおそれがある。〕

## 3. 組成・性状

### 3.1 組成

		1シリンジ20mL中
有効成分	精製ブドウ糖	10g
熱量		40kcal

### 3.2 製剤の性状

性状	無色澄明の液
pH	3.5～6.5
浸透圧比	約11（生理食塩液に対する比）

## 4. 効能又は効果

脱水症特に水欠乏時の水補給、循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、注射剤の溶解希釈剤、薬物・毒物中毒、心疾患（GIK療法）、肝疾患、その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合。

## 6. 用法及び用量

水補給、薬物・毒物中毒、肝疾患には通常成人1回5%液500～1000mLを静脈内注射する。

循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、心疾患（GIK療法）、その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合には通常成人1回10～50%液20～500mLを静脈内注射する。

点滴静注する場合の速度は、ブドウ糖として0.5g/kg/hr以下とすること。

注射剤の溶解希釈には適量を用いる。

なお、年齢・症状により適宜増減する。

## 8. 重要な基本的注意

高濃度液投与の急激な中止により、低血糖を起こすおそれがある。

## 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

### 9.1 合併症・既往歴等のある患者

#### 9.1.1 カリウム欠乏傾向のある患者

ブドウ糖の投与によりカリウムが細胞内に移行し、一時的に血清カリウム値が低下し、症状が悪化するおそれがある。

#### 9.1.2 糖尿病の患者

血糖値が上昇することにより、症状が悪化するおそれがある。

#### 9.1.3 尿崩症の患者

水分、電解質等に影響を与えるため、症状が悪化するおそれがある。

### 9.2 腎機能障害患者

水分の過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。

### 9.7 小児等

小児等を対象とした有効性及び安全性を指標とした臨床試験は実施していない。

### 9.8 高齢者

投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.2 その他の副作用

	頻度不明
大量・急速投与	電解質喪失

## 14. 適用上の注意

### 14.1 全般的な注意

使用時には、以下の点に注意すること。

- ・感染に対する配慮をすること。
- ・シリンジが破損するおそれがあるので、シリンジを鉗子等で叩くなど、強い衝撃を与えないこと。
- ・押子（プランジャー）が外れたり、ガasketが変形し薬液が漏出したりするおそれがあるので押子のみを持たないこと。
- ・押子を引かないこと。

### 14.2 薬剤調製時の注意

薬剤を配合する場合には、配合変化に注意すること。

### 14.3 薬剤投与時の注意

#### 14.3.1 シリンジポンプでは使用しないこと。

#### 14.3.2 透析回路等の体外循環回路の高圧条件下で使用しないこと。

高圧条件下では押子を斜めに押すおそれがある。押子を斜めに押すとガasketが変形し薬液及び血液がガasketの部分から漏出するおそれがある。

#### 14.3.3 使用に際しては、プリスター包装を開封口からゆっくり開け、外筒（パレル）を持って取り出すこと。

#### 14.3.4 筒先のキャップをゆっくり回転させながら外して、注射針等に確実に接続すること。キャップを外した後は、筒先に触れないこと。

#### 14.3.5 皮下大量投与により、血漿中から電解質が移動して循環不全を招くおそれがあるので皮下投与しないこと。

#### 14.3.6 ゆっくり静脈内に投与すること。

#### 14.3.7 高張液の投与は、血栓性静脈炎を起こすことがあるので、慎重に投与すること。

#### 14.3.8 血管痛があらわれた場合には、注射部位を変更すること。また、場合によっては、投与を中止すること。

### 14.4 薬剤投与後の注意

開封後の使用は1回限りとし、使用後の残液はシリンジとともに速やかに廃棄すること。

## 18. 薬効薬理

### 18.1 作用機序

本剤は水分補給又は注射剤の溶解希釈剤として用いる。また肝、心筋グリコーゲン量を高め<sup>1)</sup>、あるいは全身の細胞機能を亢進して生体の代謝能を増し、更に解毒効果を示す<sup>2)</sup>。

## 19. 有効成分に関する理化学的見聞

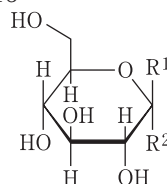
一般名：精製ブドウ糖(Purified Glucose)

化学名：D-Glucopyranose

分子式：C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>O<sub>6</sub>

分子量：180.16

構造式：



$\alpha$ -D-グルコピラノース：R<sup>1</sup>=H, R<sup>2</sup>=OH

$\beta$ -D-グルコピラノース：R<sup>1</sup>=OH, R<sup>2</sup>=H

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、味は甘い。水に溶けやすく、メタノール又はエタノール(95)に溶けにくい。

## 20. 取扱い上の注意

20.1 脱酸素剤を入れて安定性を保持しているため、プリスター包装は使用時まで開封しないこと。

20.2 以下の場合には使用しないこと。

- ・包装フィルム表面に減圧によるへこみがない場合
- ・シリンジから薬液が漏れている場合
- ・性状その他薬液に異状が認められる場合
- ・シリンジに破損等の異状が認められる場合
- ・キャップが外れている場合
- ・シリンジ先端部のシールがはがれている場合

## 22. 包装

20mLシリンジ×10本 [脱酸素剤入り]

## 23. 主要文献

- 1) Wang, FC. : Nature. 1950 ; 165 : 277-278
- 2) 第十八改正日本薬局方解説書：廣川書店. 2021 ; C4709-C4714

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先


テルモ・コールセンター

〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1500

TEL 0120-12-8195

## 26. 製造販売業者等

### 26.1 製造販売元

 **TERUMO** テルモ株式会社  
東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目 44 番 1 号